

BRAVE— Bar processing Realm And product Value Evolution

削



棒鋼素材を切削する表面加工から、検査・切断・入庫までを一貫して行い、
精度の高い棒鋼製品を連続生産するPMライン。
ここでは、生産ラインの自動化により、手作業だった多くの工程を無人化し生産性の大幅な向上を図っている。
しかし、航空機や鉄道、自動車部品といった、シビアな精度が要求されるこの分野で、
期待に応える高品質な棒鋼製品を効率的に安定供給するための真の改革を目指す時、
オートメーションのチカラだけでは、それは決して成し遂げられない。
例えば、工具表面を研磨調整する、その一瞬の切削工具の角度が寸法精度を左右する。
滑らかで高寸法高精度な製品に仕上げる研磨技術は、まさに匠の技。
経験に学んだ技術者の『人の手』によってのみ可能なのだ。
さらに、一人の匠の技だけでなく、互いの技を連携させ、次の工程へとバトンを繋ぐ
思いやりが強いチームワークを培う。
自動化によって生産効率を高めたPMラインは、技術者たちの匠の技と
築き上げたワンチームによって、そのメリットを最大限に引き出される。
洗練されたオートメーションと鍛え上げた『人の手』が一体となり、
効率と品質を磨き上げたこの現場には、他の追随を許さない圧倒的な現場力が宿っている。

オートメーション×匠の技で磨き上げる現場力。



努力は裏切らない
イノベーションを加速させる現場力

DMK PROJECT

大同モノづくり改革
2020

HOSHIZAKI PLANT
Shimomura Tokushu Seiko Engineer Team
Peeling Machine

Scene.23

星崎工場
下村特殊精工エンジニアチーム
ピーリングマシン